

## 韓国 GAMEVIL Inc. 2014 年度第 1 四半期の売上が過去最高を記録

スマートフォン向けモバイルゲームをサービス、運営している GAMEVIL Inc.(以下、GAMEVIL、韓国ソウル市、代表取締役社長：James SONG)及びゲームヴィルジャパン株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長：李 京一(イ キョンイル))は、このたび、GAMEVIL の 2014 年度第 1 四半期売上が過去最高を記録したことをお知らせいたします。



	2014 年 第 1 四半期	2013 年第 4 期比
売上高	278 億ウォン (約 27.8 億円)	24%
営業利益	38 億ウォン (約 3.8 億円)	104%
当期純利益	36 億ウォン (約 3.6 億円)	28%

・原文リンク(英語) : <http://us.gamevil.com/news.php?m=newsDetail&no=663>

・GAMEVIL は 12 月決算、為替レートは、1,000 ウォン=100 円で計算

今回の実績は、新作及び既存タイトルの売上が地道に伸ばした結果、前期対比 24%増加いたしました。特に韓国国内での売上は、『Dragon Blaze(日本サービス名：ドラゴンスラッシュ)』『Zenonia Online(ゼノニアオンライン)』などの新作タイトルの好調により、2 倍近く成長しております。また、海外での売上も、前期に対し約 30%の成長を成し遂げ、全体的にスポーツ、戦略、RPG などの主要ジャンルが安定した売上を続けております。

GAMEVIL は、第 2 四半期中には、5 月 9 日に配信を開始しました『MLB パーフェクトイニング』を皮切りに、『Epic Heroes(エピックヒーローズ)』『Titan Warrior(タイタンウォーリアー)』『Fantasy Warload(ファンタジーウォーロード)』など、グローバルマーケット向けに 8 種類以上の新作タイトルを配信する予定です。

日本におきましては、ゲームヴィルジャパンを通じて国内サービスの強化と共に、韓国・アメリカ・中国の海外拠点との連携によって、グローバル配信力をより強化していく予定です。是非、世界をリードするパブリッシャーへの成長をご期待ください。

## ■ GAMEVIL 会社紹介

2000年1月に設立、韓国ソウル市に本社を置くスマートフォンゲーム企業です。フィーチャーフォン時代から『NOM シリーズ』をはじめとして『プロ野球』『エアペンギン』『カートゥーンウォーズ』といった数多くのグローバルヒット作を配信、2009年7月にはIPOを実施し韓国KOSDAQに上場いたしました。他、積極的な海外展開を推進、2006年のアメリカ支社設立を皮切りに日本や中国にも進出しています。

日本においては、2011年12月にゲームヴィルジャパン株式会社を設立、国内向けにゲーム配信を行っております。

【コーポレートサイト(英語)】 <http://us.gamevil.com>

【権利表記】 (c) GAMEVIL Inc. All Rights Reserved.

【参照サイト】

- ◆公式 blog <http://blog.gamevil.co.jp>
- ◆公式 facebook <http://www.facebook.com/gamevil.japan>
- ◆公式 twitter [http://www.twitter.com/gamevil\\_japan](http://www.twitter.com/gamevil_japan)
- ◆公式サイト <http://www.gamevil.co.jp>

**今後とも「GAMEVIL」及び「ゲームヴィルジャパン」をよろしく願いいたします。**

※本件に関してのお問い合わせは下記までお願いします。

ゲームヴィルジャパン株式会社 / GAMEVIL JAPAN Inc.

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1丁目4-8 アイルズ BMビル 303号室

担当：金 学宙(キム ハジユ) [hakju.kim@gamevil.com](mailto:hakju.kim@gamevil.com)

電話：03-6327-1077

FAX：03-6327-1078